

TANAKAホールディングス 新TV-CM
**注目の若手俳優・小関裕太さんを起用した新TV-CMが
2019年3月18日(月)より放映開始**
可能性の象徴である「金のタマゴ」から「笑顔」があふれるストーリー



ブランドCM「金のタマゴ」篇より

TANAKAホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長執行役員:田苗 明)は、俳優の小関裕太さんを起用したブランドCMを3月18日(月)より放映開始いたします。

2019年2月にTANAKAホールディングスは、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と東京2020スポンサーシッププログラムの「貴金属・宝飾品」カテゴリーにおける「東京2020オフィシャルサポーター」契約を締結しました。貴金属に携わる企業としてこれまでコミュニケーションのキーワードとしてきた「コツコツ」をテーマに、コツコツ頑張っている人を応援する「コツコツプロジェクト」を東京2020大会への協賛を契機に立ち上げ、オリンピック・ムーブメントおよびパラリンピック・ムーブメントの推進、スポーツ振興および普及・推進に貢献していく上で、さらなるムーブメント醸成のために、このブランドCMを制作するに至りました。

■ 「可能性」と「笑顔」があふれるストーリー

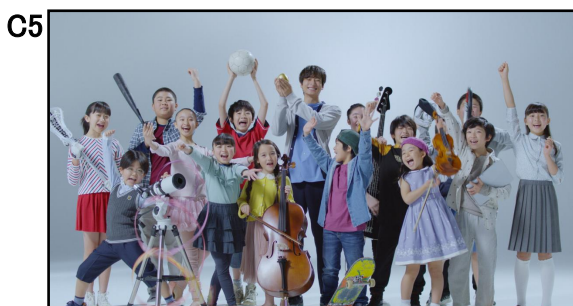
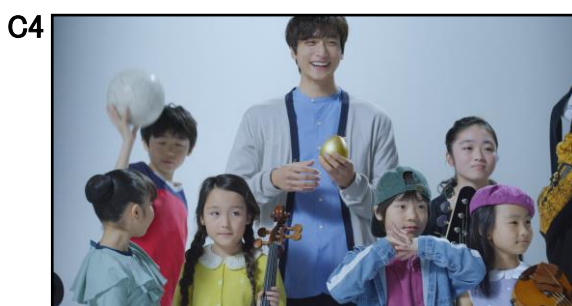
本ブランド CM に登場する金のタマゴは「可能性」を表しています。一人ひとりがコツコツ積み重ねた努力は、いつの日か自信に変わり、やがて輝く笑顔となって生まれてくるというメッセージが込められています。お馴染みの“純金積立コツコツ〜♪”の歌からはじまり、さまざまなジャンルに挑む子どもたちが元気に登場、「可能性」と「笑顔」があふれるストーリーとなっています。

■ 主演の小関裕太さんと子どもたち

TANAKAホールディングスのメッセージを伝えるのは、注目の若手俳優である小関裕太さん。1995年東京都生まれで、ご本人も子役からコツコツ努力を積み重ねている一人です。テレビドラマや映画、舞台などで幅広く活動、話題の映画への出演など、ますますの活躍が期待されています。本ブランド CM では、金のタマゴを両手でやさしく持ち、穏やかな笑顔を浮かべています。

一方、元気いっぱい特技を披露してくれたのは、サッカー、野球をはじめとするスポーツのほか、ダンス、スケートボード、ヴァイオリンなど幅広いジャンルで頑張る子どもたちで、無限の可能性を感じさせる生き生きとした笑顔をふりまっています。

■ シーンカット



■ TV-CM 概要

タイトル：TANAKAホールディングス 新TV-CM「金のタマゴ」篇(15秒/30秒)

撮影日：2019年2月22日(金)、23日(土)

放映開始日：2019年3月18日(月)から関東地域にて放映開始

2019年4月6日(土)から全国ネット番組にて放映開始予定

■ 小関裕太さんプロフィール



小関裕太(こせき・ゆうた/俳優)

1995年東京都生まれ、23歳。子役として俳優活動をスタートさせ、ドラマや映画、舞台と幅広く活躍。2018年には、NHK連続テレビ小説『半分、青い。』への出演を果たす。また、2019年2月22日より映画『サムライマラソン』が公開中。

■ TANAKAホールディングスについて

TANAKAホールディングス株式会社(田中貴金属グループを統括する持株会社)

本社：東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビルディング22階

代表：代表取締役社長執行役員 田苗 明

創業：1885年 設立：1918年※

資本金：5億円

グループ連結従業員数：5,034名(2017年度)

グループ連結売上高：9,766億1300万円(2017年度)

主な事業内容：田中貴金属グループの中心となる持株会社として、グループの戦略的かつ効率的な運営とグループ各社への経営指導

HPアドレス：<https://www.tanaka.co.jp>

※2010年4月1日にTANAKAホールディングス株式会社を持株会社とする体制へと移行いたしました。